

かんきょうつてなに

### 袋井市内小学校

#### 紅林さん

わたしのいえのかんきょう大じんは、おとうさんです。よく、ティッシュのつかいすぎに気をつけてね、と言います。しょうじき、どのくらいつかったらつかいすぎなのか分かりません。かんきょうという言葉は知りませんでした。なので、かんきょうのいみをしらべてみました。人や生きものまわりのせかいと書いてありました。そのせかいは、わたしの考え方ですぐにかわってしまっそうです。まだよく分かりません。

「もし、いえがゴミだらけでくさかったらどう思う。」  
と、おかあさんにきかれました。わたしは、いやだし、すみたくないと思いました。もしちきゅうだったら同じようにいやな気もちになると思います。それに、うちゅうに一つしかありません。だから、いえもちきゅうも、人間の考えでかわってしまう、ということなのかなと思います。

わたしがよく言われるのは、エアコンをかけているときはドアを閉めてということと、テレビの見すぎです。でん気は、海のじめんのも

っとぶかいところからちきゅうをけすったものでつくられています。つかったらなくなるけど、いえにあるでん気でうごくものはぜんぶつようなものです。ちきゅうに人間がいるのはあたり前なので、人間がしあわせているのもいいことだと思います。

ちきゅうをよごすのは、大人だけだと思っていましたが、ちょっと考えてみたら、おかしを毎日たべてゴミを出していました。しょくじのときにティッシュをつかったらゴミになっていました。お風呂に入ったり手をあらうことも水をよごすことでした。どれもやめることはできないけど、つかうりようはへらせます。かんきょうは、いつもわたしの近くにあることなんだなと思いました。

しょうらいでできることを考えてみたけど、大人のわたしをそうぞうできないので、むずかしかったです。でも、三ヶ月後くらいの自分ならそうぞうできます。その間に、ちきゅうのためにできることを考えてみました。

ティッシュをまいをつかいきること。手あらいの水をよわく出す。ゴミは分べつする。でもゴミの分べつはとてもむずかしいです。わたしのおやはよく知っているので、教えてもらいながらすていませます。でも、知らない大人は教えられません。それと、知りたいと思わない人もいるかもしれません。そんな人が多かったらちきゅうはどんどん

きたなくなってしまいます。わたしが考えたことは、ちきゅうがたいへんになっちゃうことを教えたらいいと思いました。かんきょうにいいって言ばがむずかしいので、ぜんぶのくにかんきょうが見れてしかも本とうにさわれるちきゅうがあったら、たいへんなことやこわいことがつたわると思います。